

UHF帯RFID リーダ/ライタモジュール スタンドアロン動作可能

データ
ベース
搭載

Micro
Python



TPURID100S / TPURID025S

特徴

- 1 小型/省電力でスタンドアロン動作が可能。
- 2 Python 言語を用いて、動作を組み替えることが可能。
- 3 簡単なデータベースを搭載しておりタグの重複検出やソーティングが可能。
- 4 環境や用途によって、特定小電力 250mW と高出力 1W の 2 種類をご用意。(どちらも免許不要、1W のみ構内無線局の登録が必要です)

仕様

| 型 式 | TPURID100S | TPURID025S |
|----------|------------------------|------------|
| 周波数 | 900MHz帯 | |
| 規格 | EPC global Class1 Gen2 | |
| 最大出力 | 1W | 250mW |
| アンテナ | 3ch (内1ch TXのみ) | |
| インターフェース | UART, SPI, I2C | |
| サイズ | 41.0×32.0×4.5mm | |

TPURID100S-KT1 / TPURID025S-KT1



特徴

- 1 マイクロSDカード搭載でPythonコードの保管や読み取りログの記録が可能。
- 2 無線モジュールを実装して無線による外部への通信が可能。(オプション)
(BLE、Wi-Fi、LoRa、Sigfox、Sub-1GHz)

セット内容

TPURID100S / TPURID025S 及び評価用 I/F ボード・・・1式
添付品：UHF アンテナ、アンテナ接続用ケーブル
USB ケーブル、microSDカード、Pythonサンプルコード

アプリケーション例

ハンディスキャナ



入退出管理



セルフレジ



○このカタログは、2021年10月現在のものです。 ○本製品は機能向上のため、予告なく仕様、外観等変更することがございますので詳細は弊社担当窓口、下記アドレスまでお問い合わせください。